

# 緑が丘

校訓  
「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」  
学校教育目標  
「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

令和7年度  
平戸市立田平中学校  
学校だより 第12号  
(令和7年10月)  
文責 堀江 泰賢

## 『努力の結実 ～ 笑顔で結ばれる絆 ～』 ～ 令和7年度「文化祭」が開催されました ～

10月24日(金)、令和7年度 田平中学校 文化祭を、本校体育館で開催しました。今年度の文化祭も、「文化的活動を通して、表現や鑑賞の能力を高め、創造性や豊かな情操を育てる」ことと「集団活動を通して、協力的な人間関係や連帯感を育てる」こと、そして「生徒の主体的な活動を通して、個性の伸長を図るとともに自主性を高める」ことを目的として開催しました。また、今年度も、保護者の皆様だけでなく、ご来賓として地域の皆様方にもご案内を申し上げ、また、例年どおり佐世保特別支援学校北松分校の小学部・中学部の児童生徒の皆さんや先生方にも参観・参加していただき、盛会のうちに終了することができました。

当日は、午前の部では、少年の主張や英語スピーチ、3年生有志によるダンス、吹奏楽部の演奏があり、午後の部では、学級対抗の合唱コンクールが実施されました。さらには、会場の後方や壁面には各教科等の作品が展示され、これまでの学習の成果が、会場いっぱいに表現され、まさに「文化の秋」を堪能することができました。

また、当日の司会進行や合唱コンクールの運営に携わってくれた文化祭実行委員会や合唱実行委員会の皆さん、素晴らしいオープニングの企画や立派なテーマパネル『努力の結実 ～ 笑顔で結ばれる絆 ～』を製作してくれた生徒会役員の皆さん、そして、前日の会場準備と展示物の準備に、一生懸命、取り組んでくれた生徒の皆さんなど、文化祭の企画・準備・運営に関わってくれたすべての生徒の皆さん、ご指導・ご支援いただいた先生方のおかげで、素晴らしい文化祭が開催できました。

保護者やご家族の皆様、ご来賓や地域の皆様には、公私ともご多用の中、多数、ご来場・ご参観いただき、本当にありがとうございました。



## グローバルな人材の育成を目指して～ 第13回 平戸市イングリッシュ・スピーチコンテスト ～

10月25日(土)、平戸市ふれあいセンター(中部公民館)において、平戸市教委主催の英語スピーチ大会が開催されました。この大会は、平戸市が進めている「イングリッシュ・タウン事業」の一環として、中学生の英語力の向上を目指して行われているもので、数年前から「英文の暗唱」形式から「英語での弁論」形式へ変更となり、今年度も「私のふるさと」を題材として、自分の考えや伝えたいことを英語で発表しました。

本校からは、1年生の大浦瑞希さんが『To keep peaceful hometown』と題して、平和なふるさとの存続について、3年生の谷川奈穂さんが『Hometown and me』と題して、田平の素晴らしさについて、それぞれ、自分の考えを堂々と発表しました。二人とも、日頃の学習で身に付けた英語力と、英語担当の柴山先生や長嶋先生、ALTの先生方との練習の成果を大いに発揮し、ふるさとへの自分の想いを、流暢な発音と豊かな表現力で発表してくれました。審査の結果、残念ながら上位入賞とはなりませんが、多くの聴衆の前で、たいへん立派な発表でした。大浦さん・谷川さん、田平中学校の代表として、立派な発表をしてくれて、ありがとう！

